

QLogic 社の 16Gb/8Gb ファイバー・チャンネル・アダプター、業界標準のベンチマークで競合他社を凌駕する性能を發揮

独立系調査会社 *Demartek* によるベンチマークにより、*QLogic FlexSuite 2600* シリーズ・アダプターが、セキュリティ、スケーラビリティ、*TPC-H* ベンチマークにおいて優れていることが証明されました

ALISO VIEJO, Calif, December 4, 2012— ファイバー・チャンネル・アダプターにおける市場シェアトップの *QLogic* (Nasdaq: *QLGC*) は、本日、16Gb と 8Gb のファイバー・チャンネル・アダプターが、*Demartek* 社の2012年12月発行のファイバー・チャンネル HBA 評価レポートにおいて、競合より優れた結果を出したことを発表しました。実際の製品を試験、分析することに特化した独立系調査会社である *Demartek* は、*TPC Benchmark™H (TPC-H)* を含む、一連の試験において、*QLogic® 2600* シリーズが優れたパフォーマンスを發揮する事を証明しました。*TPC-H* は業界標準の意思決定支援のためのベンチマークであり、重要なビジネス分析の結果を提供する、情報システムに最も関係が深い、幅広いビジネス・インテリジェンス・データベース環境をシミュレートしています。

競合の製品群と異なり、*QLogic* のファイバー・チャンネル・アダプターの高可用性アーキテクチャーは、データセンター管理者が求める安全で性能設計しやすいスケーラブルな性能を提供します。*Demartek* 評価レポートは次のように結論付けています：

- 競合他社の 16Gb ファイバー・チャンネル・アダプターと比べ、*QLogic FlexSuite 2600* シリーズ・デュアルポート 16Gb ファイバー・チャンネル・アダプターは、*TPC-H* クエリにおいて最大 133 パーセント、全体の *TPC-H* クエリ実行では 16 パーセント優れた結果を出しました。
- 競合他社の 8Gb ファイバー・チャンネル・アダプターと比べ、*QLogic 2500* シリーズ・デュアルポート 8Gb ファイバー・チャンネル・アダプターは、最大 120 パーセント、全体の *TPC-H* クエリ実行では 17 パーセント優れた結果を出しました。
- ポートが独立しているユニークなアーキテクチャーを持つ、デュアルポート *QLogic 2600* シリーズ 16Gb ファイバー・チャンネル・アダプターは、ポート毎にセキュリティや信頼性、対障害性が向上した、予測可能なパフォーマンス・スケーラビリティを提供します。比較によると、競合他社のアーキテクチャーは、ポートの独立性を提供していないため、物理的なセキュリティとスケーラビリティを犠牲にしています。
- QLogic FlexSuite 2600* シリーズ 16Gb ファイバー・チャンネル・アダプターは、市場で広く使用されている *QLogic 8Gb* ファイバー・チャンネル・アダプターと同じ、長年の実績に基づいたファイバー・チャンネル・ドライバー・スタックを使用し、8Gb アダプターの3倍のトランザクション処理能力 (1.2M IOPS) と、2倍の帯域幅を提供します。16Gb ファイバー・チャンネルに移行するとき、この同じドライバーがストレスのないアップグレードを実現します。
- QLogic 8Gb* ファイバー・チャンネルから *QLogic 16Gb* ファイバー・チャンネルに移行することで、*TPC-H* パフォーマンスが 82 パーセント向上し、*TPC-H* テストを 35 パーセント早く終了することができます。

「クラウド・コンピューティング、ビッグデータ、バックアップと復旧の負荷の増大などにより、より広いストレージの帯域が要求されています。ファイバー・チャンネル SAN は大規模なデータセンター・ストレージ環境の重要な要素であり、現在使用されているアダプターの 75 パーセント以上がデュアルポート・アダプターを使用しています」と、*Demartek* の社長、デニス・マーティン氏は述べています。

「*QLogic* のデュアルポート・アーキテクチャーは、ポートごとに別々のプロセッサ、メモリー、ファームウェアを持っています。これは1つのポートで高い I/O 負荷、リセット、エラーリカバリーのような

事象が生じても他のポートに影響を与えないことを意味します。QLogic アダプターの各ポートは、他のポートの動作とは独立し、フル・ライン・レートの性能を達成することができるため、全体のパフォーマンスが大幅に向上します」。

「ファイバー・チャンネルは、データセンターに向けて究極のパフォーマンスと最も信頼できる I/O 接続性を提供し続けます」と、QLogic のホスト・ソリューション・グループのマーケティング担当副社長のアミット・バシーは述べています。「世界最大のファイバー・チャンネル・アダプターのインストールベースを持つ QLogic だけがエンタープライズ・データセンターに求められる I/O 基盤に必須の高可用性アーキテクチャーを提供しています」。

QLogic 16Gb ファイバー・チャンネルが究極のパフォーマンスを提供

QLogic FlexSuite 2600 シリーズ 16Gb ファイバー・チャンネル・アダプターは、8Gb ファイバー・チャンネルの 3 倍のトランザクション性能と 2 倍のスループット (6000 MBps) を提供し、アプリケーションのパフォーマンスを劇的に向上させ、バックアップ時間を半分にします。QLogic 2600 シリーズ・アダプターは、PCIe 3.0 バス・アーキテクチャーをサポートする次世代サーバーのパフォーマンスを向上させるために最適化されています。競合製品と異なり、QLogic 2600 シリーズは、デュアルポート構成において、完全な物理ポートの独立性を提供しています。このユニークなアーキテクチャーにより、各ポートはそれぞれ独自のプロセッサ、メモリー、ドライバーの資源を持っています。競合他社の設計はこれらの資源を共有し、セキュリティに妥協し、遅延の増大を招く可能性があります。QLogic のそれぞれのポートの独立性は、安全で、予測可能なスケラビリティの提供を可能にしています。

Demartek のテスト手法に関する詳細は、次の評価報告を参照してください：

http://www.demartek.com/Demartek_QLogic_2600_FC_HBA_2012-12.html.

【米国 QLogic 社について】

米国 QLogic 社 (Nasdaq: QLGC) は、アダプターやスイッチ、ASIC など高性能ネットワークのグローバル・リーダーで、同社のデータ、ストレージ、サーバー・ネットワーク・ソリューション製品は世界の大手 OEM / チャンネル・パートナーから大きな信頼を得ています。QLogic は、NASDAQ Global Select に選ばれ、S&P 500 にも名を連ねています。詳細はウェブ (www.qlogic.com) をご覧ください。

QLogic Limited 日本支社

〒163-0532 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 32 階

Tel: 03-5322-1358 Fax: 03-5322-1364

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国 QLogic 社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当：森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: morita@pandc.co.jp